

2019 年年次大会（研究発表会）について

一般社団法人日本ゴム協会
2019 年年次大会運営委員会
委員長 溝口 哲朗

2019 年年次大会を 2019 年 5 月 23 日（木）・24 日（金）の 2 日間、京都工芸繊維大学で開催いたします。
今回も活発な討論や交流ができるように、従来の研究発表に加えて、トピックテーマ・特別セッション・英語セッションを準備しております。トピックテーマのテーマには「練り・成形加工」を取りあげ、特別セッションでは会員企業の技術や製品を紹介できる展示コーナー（ポスター発表）を設けます。また、ゴム理論の基礎を学べる場としてゴム理論入門講座も設けます。多くの方の積極的な発表・参加をお待ちしております。

会 期：2019 年 5 月 23 日（木）・24 日（金）

会 場：京都工芸繊維大学・松ヶ崎キャンパス（〒606-8585 京都市左京区松ヶ崎橋上町）

発表について

今回の年次大会研究発表会は以下の発表形式で行います。

1. 研究発表 口頭発表（若手・一般）とポスター発表（共通）の両形式で行います。発表言語は英語または日本語とします。若手口頭発表とポスターは発表件数に制限がありますので、お早めにお申し込みください。

（同じ発表を口頭/ポスターの両方で発表することも可能です。若手口頭発表は申込時 35 歳以下に限ります。）

2. 発表内容 ゴム・エラストマー・ソフトマテリアルに関するものであれば特に分野は問いません。また、既発表のものを含んでも差し支えありません。

3. 発表テーマの選択

今回の一般発表は、以下の 4 つの方法で行います。

1) 従来どおりの方法での発表

以下の①～⑱から適切なテーマをお選びください。

①合成・重合、②構造、③物性、④分析法・解析評価法、⑤新材料、⑥ナノテクノロジー、⑦シミュレーション、⑧熱可塑性エラストマー、⑨配合、⑩架橋・加硫、⑪接着・粘着、⑫金型、⑬劣化・寿命・信頼性、⑭トライボロジー、⑮リサイクル・グリーンケミストリー・環境、⑯衛生・アレルギー・ヘルスケア、⑰その他

（注意）従来どおりの方法でお申込みいただいた一般発表でも「2) トピックテーマ」発表に変更させていただくことがございますことをご了承ください。

2) トピックテーマでの発表

今回は「練り・成形加工」をテーマとしたセッションを設け、一般口頭発表を受付けます。

※このセッションに若手発表はありません。若手発表は上記「1) 従来どおりの方法」のテーマからお選びください。

3) 特別セッションでの発表

「我が社の技術・製品紹介」と題する特別セッションを設けて、企業のもつ優れた技術や製品を紹介する場とします。本セッションはポスター発表のみとなります。

4) 英語セッションでの発表

「英語セッション」を設置いたします。英語でご発表の方は選択ください（一般口頭発表のみ）。

4. 優秀発表賞

優秀な若手口頭発表とポスター発表には優秀発表賞を授与し、ミキサーの場で表彰いたします。最も優れた研究発表には GERRI 最優秀発表論文賞が授与されます。また、英語セッションでの発表にも賞を設ける予定です。

5. ゴム理論入門コース

ゴムの基礎を学ぶ「ゴム理論入門講座-破壊力学の基礎・高分子結晶化の基礎-」を開催いたします（一般発表はありません）。

6. 発表方法

1) 口頭発表は液晶プロジェクターを用いて行います。パソコンは各自でご持参ください（予備として USB メモリなどもご持参ください）

2) 口頭発表の時間は 1 件あたり 15 分（発表 12 分、討論 2 分、交代 1 分）の予定です。関連ある継続発表を希望する際は、その順序を①、②とご記入ください（若手と一般を継続することはできません）。

7. ミキサー

初日の夕刻に、参加者の交流の場としてミキサーを開催いたします。活発な討論後の情報交換の場となりますので、多数のご参加をお待ちしております。

研究発表の申込み要領

2019 年 1 月 25 日（金）までに HP (<http://www.srij.or.jp>) からお申し込みください。なお、発表者は日本ゴム協会会員（個人会員）であることが必要です。

（特別セッション「我が社の技術・製品紹介」は賛助会員でも発表可能です）。

発表申込み受理

1. 発表申込みの採否およびプログラム編成は年次大会運営委員会にご一任ください。
2. 発表申込みを受理されたものについては、発表日時などを申込者あてにお送りいたします。

予稿原稿

1. 予稿原稿の枚数は A4 判 1 枚です。
2. 予稿原稿提出はメール添付 PDF のみとします。
3. 原稿締切 2019 年 3 月 29 日（金）事務局必着

連絡先

〒107-0051 東京都港区元赤坂 1-5-26 東部ビル
一般社団法人日本ゴム協会 2019 年年次大会係
TEL : 03-3401-2957 FAX : 03-3401-4143
E-mail : office@srij.or.jp
<http://www.srij.or.jp/>

2019 年度年次大会トピックテーマについて

トピックテーマ：「練り・成形加工」

ゴム・エラストマー産業における「練り、成形加工」はものづくりの基幹技術であり、競争力の源泉として位置付けられています。高度な「匠の技」として、個人のもつ暗黙知に留まっているケースも多いと思われませんが、技術の伝承、若手技術者の育成、オールジャパンでの勝ち残りや、AI活用の観点から、マテリアル科学の視点で、形式知として共有化することが必要であり、意義のあることと考えます。各社独自のノウハウも多いと思われませんが、モデル化する等により共通課題として活発な議論が行われることを期待いたします。多数の皆さまのご発表とご参加をお待ちしております。

特別セッション：「我が社の技術・製品紹介」

企業の皆さまの技術や製品について、ポスター展示していただける場を設けました。ポスター展示の日程は2日目の午後、ポスターの展示場所は60周年記念館2Fを予定しています。企業の皆さまが日頃ご研鑽された技術や製品をご紹介いただく絶好の場です。企業の会員の皆さまへのサービスとして、年次大会の参加費のみで技術・製品紹介を行えるようにしています。紹介できるポスター展示数に限りがありますので、お早めにお申し込みください。

ゴム理論入門コース：「入門コース4 -今さら聞けない破壊力学の基礎・高分子結晶化の基礎-」

過去3回実施いたしました「入門コース -今さら聞けないゴムの理論-」セッションは皆さまから大変ご好評をいただきました。本年度も入門コース第四弾といたしまして、「破壊力学の基礎」と「高分子結晶化の基礎」をテーマに開催いたします。このセッションでは、エラストマー材料を扱う技術者・研究者が知っておくべき基本的な事柄とその根底にある理論を依頼講演により解説していただきます。“今さら聞けない”熟達の技術者・研究者の方だけでなく、初心者や初級者が学べる講習会や新入社員研修の場としてもご利用いただけます。学生会員も含めたゴム産業に関わる技術者や研究者の勉強の場として是非お気軽にご活用ください。多数の皆さまのご聴講をお待ちしております。